

## 「板橋区一般廃棄物処理基本計画」策定支援業務委託プロポーザル審査基準（2次審査）

## 1 プレゼンテーション内容

審査項目	審査視点		配点
(仮称)板橋区一般廃棄物処理基本計画2035 についての 施策や見せ方等 【重要項目①】	(1)	区の現状や課題を踏まえた長期的視点に基づいた施策であり、ごみ減量についての現実的かつ具体的な提案はあるか。	10
	(2)	本編や概要版について、図表やインフォグラフィックをはじめとした分かり易いデザイン性のある見せ方を意識したものになっているか。	5
	(3)	具体的な施策や、それに対応した成果指標について実効性のある提案ができているか。	10
	(4)	区・区民・事業者等の役割分担についての提案があり、役割が明確であるか。	10
	(5)	板橋区の地域特性を踏まえた提案となっているか。	10
スケジュール 【重要項目②】	(6)	「(仮称)板橋区一般廃棄物処理基本計画 2035」策定方針に示されているスケジュールに沿った提案となっているか。変更している場合は、その理由について説明があるか。	5
関連計画等の理解度・ 現行計画の課題の抽出 【重要項目③】	(7)	国、都、東京二十三区清掃一部事務組合等の動向を分析し、新たな計画において留意すべき課題を整理できる提案となっているか。	10
	(8)	現行計画「板橋区一般廃棄物処理基本計画 2025」の進捗状況及び区の清掃・リサイクル事業の現状や課題を把握し改善に向けた提案はできているか。	10
	(9)	現行計画「板橋区一般廃棄物処理基本計画 2025」の進捗状況の評価手法や見せ方を改善する提案が示されているか。	5
プレゼンテーションの 力量等 【重要項目④】	(10)	新たな発想による独自の提案や創意工夫、アピールしたい事項がみられるなど、本業務に対する意欲・熱意が感じられるか。	5
	(11)	プレゼンテーションは、分かり易く高い表現力を持っており、質疑応答については明確に回答し説得力があるか。会議運営支援等において、分かり易い資料の提供や会議運営での対応力に期待できるか。	5
支援体制 【重要項目⑤】	(12)	業務責任者や業務担当予定者がプレゼンを行い、業務の実施体制が整っているか。	5
	(13)	業務量を把握し、責任者のもとに業務を行う人員が十分整えられているか。	5
	(14)	過去に支援した自治体等での実績を活かした提案がなされているか。	5
合 計			100

A: 委員一人の持点 100 点×委員6名=600点

※重要項目順位 ① &gt; ② &gt; ③ &gt; ④ &gt; ⑤

## 2 事務局による審査

審査項目	審査視点・基準			配点
業務執行力・地域精通度	審査視点：当該業務を遂行するために必要な知識・経験 審査基準：過去5年間の廃棄物の処理及び清掃に関する法律第6条第1項に基づく一般廃棄物処理基本計画の策定支援業務受託実績	1件以上3件未満	1	5
		3件以上6件未満	2	
		6件以上8件未満	3	
		8件以上 10 件未満	4	
		10 件以上	5	
	審査視点：業務対象エリア(都市部)の特殊情報の熟知 審査基準：過去5年間の東京都内、政令指定都市における受託実績	実績なし	1	5
		都内・政令市	2	
		23 区実績	3	
		23 区実績(2件以上)	4	
		23 区実績(3件以上)	5	
認証資格等	各種認定の取得数 ・ISO 9001 など、品質に関する認証 ・ISO14001 など、環境に関する認証 ・JIS15001 など、個人情報保護に関する認証 ・ISO27001 など、情報セキュリティに関する認証	取得数0	1	5
		取得数1	2	
		取得数2	3	
		取得数3	4	
		取得数4	5	
地域要件	審査視点：業務への即応性 審査基準：本社または支社(営業所)所在地を評価	日本国内	2	10
		関東圏内	4	
		都内	6	
		23 区内	8	
		板橋区内	10	
提案金額	契約上限額との差	積算に妥当性がない	0	5
		5%未満低い	1	
		5%以上 10%未満低い	2	
		10%以上 15%未満低い	3	
		15%以上 20%未満低い	4	
		20%以上低い	5	

B：事務局で採点 30 点

※1 満点はA + B = 630 点とし、合計点が同点の場合は、重要項目の評価点が高い順に順位とする。

※2 配点合計の最低基準点（満点の6割）を超えないと契約事業者候補としない。